

上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 (TEL) 03-6401-5111
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績 (2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	4,220	12.0	24	—	57	—	12	—
2022年12月期第1四半期	3,767	△14.4	△18	—	1	△99.3	△4	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 13百万円(△57.6%) 2022年12月期第1四半期 31百万円(△83.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	1.48	—
2022年12月期第1四半期	△0.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	6,437	1,172	17.0
2022年12月期	6,022	1,243	19.4

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 1,094百万円 2022年12月期 1,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2023年12月期の配当予想額は未定であります。

3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2023年12月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的に算定することが極めて困難であることから、未定としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	8,874,400株	2022年12月期	8,874,400株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	205,838株	2022年12月期	205,838株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	8,668,562株	2022年12月期1Q	8,668,562株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<当第1四半期連結累計期間の概況>

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が収束に向かう中、ウクライナ情勢の長期化、原材料価格の高騰を背景とした物価上昇などにより、世界経済は依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況において当社グループは、事業構造改革による収益基盤の改善を進めつつ、SaaS(*1)をはじめとするクラウド関連製品・サービスを拡大させ、顧客のDX(*2)に資する最適なソリューションを提供してまいります。

当第1四半期連結累計期間の各セグメントの業績は、次の通りとなりました。

① オープンシステム基盤事業

Red Hat Enterprise Linux(*3)をはじめとするRed Hat, Inc. 関連商品(*4)は好調な増収、OSS(*5)関連商品は順調な増収となりました。また、主力自社製品である「LifeKeeper」(*6)は米州におけるライセンス販売が減少したものの、国内をはじめ欧州及びアジア・オセアニア地域は増収となりました。これらにより、売上高は2,661百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益は68百万円（同20.0%増）となりました。

② アプリケーション事業

金融機関向け経営支援システム販売は減収となりました。一方、システム開発・構築支援はAPI(*7)関連や金融機関向けの案件が増加したことにより好調な増収となりました。また、「Gluegentシリーズ」(*8)も順調な増収となりました。これらにより、売上高は1,555百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

利益面では、人件費が増加したこと、Med Tech(*9)事業を中心に新製品・サービスへの投資を強化したことにより、セグメント損失は46百万円（前年同期は77百万円の損失）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,220百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は24百万円（前年同期は18百万円の損失）、持分法による投資利益、為替差益及びデリバティブ評価益の計上により経常利益は57百万円（前年同期は1百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12百万円（前年同期は4百万円の損失）となりました。

また、当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）とROIC（年率換算数値、税引後営業利益÷（株主資本＋有利子負債））は、次の通りとなりました。

EBITDA：40百万円（前年同期比167.5%増）

ROIC（年率換算数値）：4.6%（前年同期は△2.2%）

(*1) SaaS

Software as a Serviceの略。ソフトウェアをクラウドサービスとして提供すること。

(*2) DX

デジタルトランスフォーメーションの略。企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

(*3) Red Hat Enterprise Linux

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc.が開発するLinux OS。

(*4) Red Hat, Inc. 関連商品

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc.が開発するオープンソースの製品。

(*5) OSS

オープンソースソフトウェアの略。ソフトウェアの設計図にあたるソースコードを無償で公開し、使用・改良・再配布ができるソフトウェア。

(*6) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

(*7) API

ソフトウェアやアプリケーション同士が互いに情報をやり取りするための仕組み。

(*8) Gluegentシリーズ

IDの管理をクラウドで行うサービス「Gluegent Gate」をはじめ、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」、Google Calendarにチームメンバーの予定管理機能等を付加した「Gluegent Appsグループスケジューラ」等、企業におけるクラウドを利用した業務効率化等を支援するサービス。

(*9) Med Tech

Medical（医療）とTechnology（技術）を組み合わせた造語。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加579百万円等の要因により、5,631百万円（前連結会計年度末比8.4%増）となりました。

固定資産は、投資有価証券の減少9百万円等の要因により、806百万円（同2.5%減）となりました。

この結果、総資産は、6,437百万円（同6.9%増）となりました。

②負債

流動負債は、買掛金の増加424百万円等の要因により、4,832百万円（前連結会計年度末比11.4%増）となりました。

固定負債は、長期借入金の減少16百万円等の要因により、432百万円（同2.0%減）となりました。

この結果、負債合計は、5,265百万円（同10.2%増）となりました。

③純資産

純資産合計は、利益剰余金の減少73百万円等の要因により、1,172百万円（前連結会計年度末比5.7%減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2023年2月2日に公表した「2022年12月期 決算短信」に記載の通り、事業構造改革の実施及びクラウド関連事業の拡大により、収益基盤の改善を進めております。

そのため、2023年12月期通期業績予想については、依然として合理的に算定することが困難であることから、非開示としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,505,766	2,424,611
受取手形、売掛金及び契約資産	2,028,395	2,608,249
商品	13,558	12,231
仕掛品	13,267	1,300
前渡金	272,047	321,287
その他	362,291	264,206
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	5,195,125	5,631,687
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	50,131	45,238
その他（純額）	62,699	54,754
有形固定資産合計	112,830	99,993
無形固定資産		
ソフトウェア	48,496	48,223
ソフトウェア仮勘定	29,879	29,879
その他	1,441	1,441
無形固定資産合計	79,817	79,544
投資その他の資産		
投資有価証券	380,634	371,092
退職給付に係る資産	50,635	53,798
差入保証金	127,063	125,546
その他	76,225	76,225
投資その他の資産合計	634,558	626,663
固定資産合計	827,206	806,200
資産合計	6,022,332	6,437,887

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,084,110	1,508,256
1年内返済予定の長期借入金	66,000	66,000
リース債務	29,700	20,967
契約負債	2,760,665	2,834,459
その他	396,729	402,705
流動負債合計	4,337,206	4,832,389
固定負債		
長期借入金	115,500	99,000
退職給付に係る負債	302,712	311,852
リース債務	11,746	10,387
長期預り金	11,632	11,632
固定負債合計	441,591	432,872
負債合計	4,778,798	5,265,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	△130,975	△204,793
自己株式	△87,254	△87,254
株主資本合計	1,263,289	1,189,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,147	5,257
繰延ヘッジ損益	—	△1,658
為替換算調整勘定	△100,273	△98,072
その他の包括利益累計額合計	△95,125	△94,473
新株予約権	75,369	77,627
純資産合計	1,243,534	1,172,625
負債純資産合計	6,022,332	6,437,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	3,767,245	4,220,168
売上原価	2,586,554	2,831,388
売上総利益	1,180,690	1,388,779
販売費及び一般管理費	1,198,843	1,364,182
営業利益又は営業損失(△)	△18,152	24,596
営業外収益		
受取利息	1,241	2,158
為替差益	—	10,912
デリバティブ評価益	29,572	9,457
持分法による投資利益	20,750	14,296
その他	4,779	2,017
営業外収益合計	56,344	38,842
営業外費用		
支払利息	439	273
為替差損	31,659	—
投資事業組合運用損	4,450	5,601
営業外費用合計	36,550	5,874
経常利益	1,640	57,565
特別損失		
関係会社株式評価損	—	10,435
有形固定資産除却損	5	123
その他	—	7
特別損失合計	5	10,566
税金等調整前四半期純利益	1,635	46,998
法人税、住民税及び事業税	11,106	34,131
法人税等調整額	△5,276	—
法人税等合計	5,830	34,131
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,195	12,867
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,195	12,867

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,195	12,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,758	109
繰延ヘッジ損益	—	△1,658
為替換算調整勘定	34,367	2,338
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	△138
その他の包括利益合計	36,108	651
四半期包括利益	31,912	13,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,912	13,519

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,241,709	1,523,275	3,764,984	2,261	3,767,245
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,090	2,090	△2,090	—
計	2,241,709	1,525,365	3,767,074	170	3,767,245
セグメント利益	56,841	△77,255	△20,414	2,261	△18,152

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
3,568,459	138,628	39,932	20,224	3,767,245

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,661,742	1,555,276	4,217,018	3,150	4,220,168
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,551	1,551	△1,551	—
計	2,661,742	1,556,827	4,218,569	1,598	4,220,168
セグメント利益 又は損失(△)	68,231	△46,784	21,446	3,150	24,596

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
4,040,793	109,717	45,278	24,377	4,220,168

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。